

Kindergarten



みどり幼、6年の歴史に幕

町内5幼稚園では3月16日、一斉に修了証書授与式が挙行されました。今年で閉園を迎えるみどり幼稚園では、男女合わせて9人が卒園を迎えました。

卒園児らに修了証書が手渡された後、鈴木勝義園長が「早寝、早起きと、朝ごはんをしっかり食べて元気な1年生として頑張ってください」と式辞。山本明子教育委員長が告辞を述べた後、前後町長、鈴木武喜町議会議長、長谷川千枝PTA会長らがお祝いの言葉を贈りました。

続いて催された閉園式では、鈴木園長が「新しい友だちをたくさん作ってください」とさくらこども園に移る園児ら6人を激励。園児らは、別れの言葉を述べた後、歌「さようなら ぼくたちの ようちえん」で思い出の詰まった園舎に別れを告げました。

平成18年の開園から74人の卒園児を送り出したみどり幼稚園。その歴史に幕が下ろされました。



写真上 「ここで過ごした1年間は宝物。みどり幼稚園さようなら」と別れの言葉を述べる園児ら
写真下 鈴木園長から修了証書を受け取る卒園児ら。4月からは1年生です

Elementary school



数えきれない思い出と共に

町内6小学校の卒業証書授与式は3月23日、各小学校で挙行されました。男子8人、女子10人が卒業を迎えた長瀬小学校では、卒業証書を受け取った児童一人一人が、壇上から感謝の言葉、中学生活の抱負や将来の夢などを発表しました。

江川浩校長は「中学校の3年間はあっという間。しっかりと目標を持ち、努力を重ねてほしい。つらいことがあったら、長瀬小のことを思い出して。先生たちは、これからも全員で皆さんを応援している」とはなむけの言葉を贈りました。

在校生からは「長瀬小での思い出を胸に、新しい未来にはばたいてください」とお祝いの言葉と歌が贈られ、卒業生らは6年間の思い出を振り返った後「先生や家族に大切に见守られ、育てられたことを忘れません。長瀬の新しい日々を作る後輩にバトンを渡します」と別れの言葉を述べました。



写真上 「おめでとう！」江川校長のお祝いの言葉と共に、卒業生一人一人に卒業証書が手渡された
写真下 マーチングやスポ少など、たくさんの思い出を胸にこの日を迎えた卒業生たち

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO

Nursery school



小学校でも元気に頑張るぞ

町内3保育所の満了式は3月24日、各保育所などで挙行されました。さくらこども園の工事が続く川桁保育所の満了式は、学びいなどで開催され、男女合わせて7人が満了を迎えました。

別府昭男所長が保育証書を手渡した後「保育所で学んだ経験を、小学校生活で活かしてください。新しいさくらこども園では、川桁保育所の良い所を受け継いで、より質の高い幼児教育を続けていきます」とあいさつ。続いて前後町長が「満了のお祝いに『ありがとう』という世界一美しい言葉を送ります。ありがとうの気持ちを忘れず、小学校に行っても頑張ってください」とお祝いの言葉を述べました。

満了児らが「僕たち、私たちは、元気な1年生になります。今まで遊んでくれてありがとう」と在籍児にお別れの言葉を述べた後、「思い出のアルバム」を歌うと、父母の目には涙が浮かびました。



写真上 学びいなのステージ上で、満了児一人一人に保育証書が手渡された
写真下 大きな声で「お別れのことば」を述べ、家族や在籍児に感謝の気持ちを告げた満了児ら

Junior high school



3年間の思い出を胸に卒業

町内3中学校の卒業証書授与式は3月13日、各校で開かれました。猪苗代中学校では、105人の卒業生が勉強や部活動に全力で取り組んだ思い出の校舎を後にしました。菊池芳次校長は「卒業生は、互いに励まし合い、認め合いながら、さまざまな行事に積極的に取り組んでくれた。これからは自分の目標をしっかりと持ち、その夢に向かって前向きに力強く進んでほしい」と式辞。山本明子教育委員長の告辞に続き、大川原久夫副町長、渡部博幸副議長、渡部洋子PTA会長らが祝辞を述べました。

在校生代表の吉川大さんが「先輩たちは憧れの存在。あいさつや礼儀を伝統として引き継いでいく」と送辞を述べた後、卒業生代表の小板橋成彦さんが「猪中で学んだことの全てが一生の宝物。先生方の教えを忘れず、自分の夢を追い続ける」と力強く決意を述べました。



写真上 未来を見据えるように、しっかりと前を向いて退場する卒業生たち。その姿に会場からは大きな拍手が送られた
写真下 卒業生を代表し、答辞を述べた小板橋さん